

【令和8年度庁内DX推進サポートヘルプデスク運用業務委託】審査基準表

審査項目	審査基準	合計 配点
1 提案内容		
事業目的の理解	・事業の趣旨や目的等を十分に理解しているか。	15
問合せ受付・回答	・職員が利用しやすい受付方法であるか。 ・問合せ及び回答内容について、ナレッジとして管理する工夫があるか。	20
kintoneの活用・開発	・kintoneやプラグインに関する豊富な知見を有しているか。 ・基盤管理・運用において、安定稼働に向けた対策は十分であるか。	25
内製化支援・人材育成	・効果的な業務支援を行うための工夫があるか。 ・効果的な研修プログラムや教材作成のノウハウを有しているか。	25
追加提案	上記のほか、独自の提案があるか。 当該提案は、今後、県での活用が期待できる優れた提案であるか。	10
2 実施体制		
業務の実施体制	・柔軟性や即応性を有した現実的な業務実施体制が提案されているか。 ・ヘルプデスクマネージャとヘルプデスク要員との連携・指示命令系統は明確かつ円滑か。 ・常駐要員の不在時（休暇等）における代替手段やバックアップ体制は十分か。	25
配置予定者のスキル	・本業務を遂行するために必要な専門的知識や経験を持った者が配置されているか。	15
セキュリティ対策等	・情報セキュリティ対策は十分か。 ・情報管理が徹底されているか。	5
類似業務の実績等	過去に類似する業務の実績を有しているか。 (業務実績については、業務概要及び業務遂行時に得られた知見、課題等を簡潔に整理)	10
1と2の合計		150

見積金額による加算点

審査項目	審査基準	配点
本業務にかかる見積金額について	加算点 = (1 - 見積金額 / 上限金額) × 10 ※小数点第3位以下切り捨て	10